

**2019 年度名古屋大学国際プログラム群学部学生募集要項  
(10 月入学)**

2019 年度名古屋大学国際プログラム群（英語による教育で学位が取得できる教育プログラム）の学部学生を下記により募集します。（外国籍の者に限らず、日本国籍の者も出願可）

**アドミッションポリシー**

アドミッションポリシーについては、「全学のアドミッションポリシー」を参照してください。  
(<http://www.nagoya-u.ac.jp/2012website/admission/pdf/admission-policy.pdf>)

**I. 出願資格**

本プログラムに出願することができる者は、次のいずれかの出願資格を有する者としてします。

1. 中等教育における最終 3 学年のうち 2 学年以上、主として外国の教育制度に基づく教育を受けている者であって、かつ以下の a～c のいずれかに該当するもの
  - a. 外国の学校教育制度に基づく教育機関において、12 年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間も含まれる。）を修了（卒業）した者及び 2019 年 9 月 30 日までに修了（卒業）見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの【注 1】
  - b. 2019 年 9 月 30 日までに、国際バカロレア資格又はアビトゥア資格もしくはフレンチバカロレア資格ならびにジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格（GCEA レベル）資格を取得し、18 歳に達するもの
  - c. ウェスタン・アソシエーション・オブ・スクール・アンド・カレッジズ（WASC）、アソシエーション・オブ・クリスチャン・スクールズ・インターナショナル（ACSI）又はカウンセル・オブ・インターナショナル・スクールズ（CIS）の認定を受けた学校【注 2】に置かれる 12 年の課程を修了した者及び 2019 年 9 月 30 日までに修了見込みの者で、2019 年 9 月 30 日までに 18 歳に達するもの
2. 外国の教育制度において、12 年の課程を修了したと同等以上の学力を有するかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定に合格した者で、2019 年 9 月 30 日までに 18 歳に達するもの  
\*上記出願資格にて出願しようとする者は、2.の出願要件に加えて、国家試験等の統一試験の成績の提出を必須とする。
3. 上記の 1.および 2.のいずれにも該当せず、本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2019 年 9 月 30 日までに 18 歳に達するもの【注 3】（ただし、外国の学校教育制度に基づく教育機関において、最終 3 学年のうち、2 学年以上、主として日本語以外の言語による教育を受けている者）

【注 1】（1）「12 年の課程」は、大学入学前までに 12 年の初等中等教育を受け(就学前教育を除く)、かつ当該国における大学に入学する資格を得ることができる課程を指します。

（2）「これに準ずる者で文部科学大臣の指定した者」には、次のものが含まれます。

- a. 外国において高等学校に対応する学校の課程を修了した者で、文部科学大臣が別に定めるところにより指定した我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了し、かつ、2019 年 9 月 30 日までに 18 歳に達するもの
- b. 外国において、高等学校に対応する学校の課程（以下の基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定したものを修了した者
  - (1) 当該課程の修了者が当該外国の学校教育における 11 年以上の課程を修了したとされるものであること
  - (2) 当該課程の修了者が大学に対応する当該外国の学校に入学することができるものであること
  - (3) 高等学校の教科等に相当する教科等により編成される教育課程を有すると認められるものであること

- c. 我が国において高等学校に対応する外国の学校の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 12 年の課程を修了したとされる者に限る。）と同等の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設の当該課程を修了した者で、2019 年 9 月 30 日までに 18 歳に達するもの

\*詳細は、X. 問い合わせ先にご確認ください。

【注 2】 当該学校が WASC,ACSI または CIS の認定を受けている場合は、出願資格 1.c.を満たします。認定の有無を確認するには、以下のウェブサイトを参考にしてください。

※WASC (Western Association of Schools and Colleges): <http://www.acswasc.org/>

※ACSI (Association of Christian Schools International): <https://www.acsi.org/>

※CIS (Council of International Schools): <http://www.cois.org/>

【注 3】 上記 3. の個別の入学資格審査にて出願しようとする者は、各募集区分出願開始の 1 ヶ月前までに名古屋大学国際入試係国際アドミッションオフィスに申し出て、所定の申請手続きを行ってください。

## II. 出願要件

I. の出願資格を満たした上で、次のすべての要件を満たす者

1. 高等学校等で優秀な学業成績を修めたもの。

なお、成績評価基準がある場合は必ず提出すること。

また、過去の合格者の入試データはホームページ上で確認できます。

2. 英語以外を第一言語として教育する高等学校において教育を受けている者にあつては、**参考資料 1** の英語検定試験における要件のいずれか一つを満たしていること。ただし、英語を第一言語として教育する中・高等学校において併せて 4 年間以上の教育を受けた者は、英語検定試験の試験結果の提出を免除します。

## III. 募集人員

プログラム名	学 部	募集人員
自動車工学プログラム	工学部（機械系）	若干名
	工学部（電気電子情報系）	
物理系プログラム	理 学 部	若干名
	工 学 部	
化学系プログラム	理 学 部	若干名
	工 学 部	
生物系プログラム	理 学 部	若干名
	農 学 部	
国際社会科学プログラム	法 学 部	若干名
	経 済 学 部	
「アジアの中の日本文化」プログラム	文 学 部	若干名

【注】 第 1 志望とするプログラム名（学部名）を上記から選択してください。

第 2 志望プログラムを選択する場合は、下表に記載があるプログラムの組み合わせから選択することができます。

例：第 1 志望プログラムを物理系プログラム（工学部）とした場合は、第 2 志望プログラムは、物理系プログラム（理学部）、化学系プログラム（理学部）のいずれか 1 つのプログラムを志望することができます。

第1志望プログラム	選択可能な第2志望プログラム
自動車工学プログラム（工学部：機械系）	物理系プログラム（理学部）
自動車工学プログラム（工学部：電気電子情報系）	物理系プログラム（理学部）
物理系プログラム（理学部）	物理系プログラム（工学部） 化学系プログラム（理学部）
物理系プログラム（工学部）	物理系プログラム（理学部） 化学系プログラム（理学部）
化学系プログラム（理学部）	物理系プログラム（理学部） 物理系プログラム（工学部） 化学系プログラム（工学部）
化学系プログラム（工学部）	物理系プログラム（理学部） 物理系プログラム（工学部） 化学系プログラム（理学部）
生物系プログラム（理学部）	物理系プログラム（理学部） 化学系プログラム（理学部）
生物系プログラム（農学部）	物理系プログラム（理学部） 化学系プログラム（理学部）
国際社会科学プログラム（法学部）	第2志望は選択できません
国際社会科学プログラム（経済学部）	第2志望は選択できません
「アジアの中の日本文化」プログラム（文学部）	第2志望は選択できません

#### IV. 選考基準

名古屋大学国際プログラム群は、世界中から集まった学生と多様性のある環境で学ぶことで、国際的に活躍できる人材を育成するため、次の学力や学力以外の様々な項目に基づき、総合的に選抜を行います。

1. 高等学校における学業成績
2. 各種試験の成績  
 国家試験等の統一試験（参考資料3およびホームページ参照）を受験している場合は、その成績  
 （出願にあたっての必須書類ではありませんが、これらの試験を受験することを強く推奨します。）
3. 学術分野での優秀な成績
4. 学術分野における特別なプロジェクトにおける優秀な研究成果
5. 日本語、日本文化コースを履修した場合、その科目数と学業成績
6. 特異な才能、実績、褒賞等
7. 小論文の内容
8. 評価書
9. 面接での評価

## V. 出願手続

1. 出願期間：下記の出願期間中に、出願書類を提出し、検定料を支払ってください。

<すべてのプログラム>

募集区分	自	至
1次募集	2018年11月15日9:00(日本時間)	2018年12月12日16:00(日本時間)

<自動車工学・物理系・化学系プログラム(工学部・理学部)・生物系プログラム(農学部)のみ>

募集区分	自	至
2次募集	2019年1月15日9:00(日本時間)	2019年2月6日16:00(日本時間)

- 【注】(1) 異なるプログラムであっても、当該年度では1度の出願しか認められません。  
(2) 生物系プログラム(理学部)、国際社会科学プログラム及び「アジアの中の日本文化」プログラムは、2次募集は行いません。  
(3) 1次募集の出願期間に検定料の支払い及び出願書類が揃わなかった場合は、2次募集での取扱いとなります。(2次募集の区分で試験を実施するプログラムに限る)  
(4) 不足書類がある場合は書類不備とみなし選考の対象とはしません。  
(5) 上記(3)の場合は、その取り扱いをしたことをオンラインアドミッションシステムにてお知らせします。

2. 検定料の支払い及び出願書類提出方法

出願に当たっては、指定の方法に従って必要書類を提出し、検定料の支払いを締切日までに行ってください。書類作成の際には、表下にある【注】に留意してください。なお、出願書類に不備等があるかどうかのチェックは、検定料の支払を確認した後にのみ行われます。早めの検定料支払を推奨します。

<検定料支払い方法>

検定料：5,000円

オンラインアドミッションシステムから、PayPal(推奨)または銀行送金で支払ってください。

なお、検定料は、出願書類受領後の書類確認、選抜等のためのものであり、いったん大学に納入された検定料は返還しません。また、検定料の振込み手数料は振込者負担となります。

<出願書類の提出>

- 以下の出願書類を、出願期間中にオンラインアドミッションシステムにアップロードして提出してください。  
オンラインアドミッションシステム：URL: <http://admissions.g30.nagoya-u.ac.jp>
- 第1次選考に合格した出願者は、以下の提出書類一覧表で定める原本\*を指定期日までに郵送してください。**原本の提出締切日は別途VI.3で定めます。**  
原本は締切日まで受付可能ですが、指定期日までに原本が提出されない場合には、選考対象者として取り扱われません。また、オンラインアドミッションシステムで提出された書類と郵送で提出された原本に、不正とみなされる差異が見つかった場合も、第2次選考対象者としての取扱いが受けられません。

郵送先：〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学 国際入試係  
国際アドミッションオフィス (国際開発棟1階105室)

<提出書類一覧>

出 願 書 類 等 * 原本 第 1 次選考合格後に提出	注 意 事 項
志願票	<p>本学オンラインアドミッションシステムより提出してください。  <a href="http://admissions.g30.nagoya-u.ac.jp">http://admissions.g30.nagoya-u.ac.jp</a></p>
* 日本の高等学校に相当する学校の卒業（修了）証明書（見込証明書）	<p>証明書（見込証明書）には、学校の公印、もしくはサインが必要です。            * 出願資格に関連する証明書を提出してください。            名古屋大学所定の様式はオンラインアドミッションシステム又はホームページからダウンロード可能です。</p>
* 学業成績証明書	<p>成績証明書には、学校の公印、もしくはサインが必要です。            直近の 2 年間またはそれ以上の期間の成績を提出してください。            中等教育終了後に国家試験等の統一試験を受けている場合は、その成績も合わせて提出してください。</p>
* 国家試験等の統一試験成績評価証明書 （I 出願資格の 2 に該当する資格にて出願する者は、統一試験成績評価証明書の提出は必須です。その他の場合は、提出は任意ですが、これらの試験を受験することを強く推奨します。）	<p>国家試験等の統一試験を受験している場合は、その成績評価証明書を提出してください。テスト実施機関より締切日までにオフィシャルスコアが直接届くように手続きをしてください。（名古屋大学国際プログラム群の機関コードは、SAT に対しては 6535、ACT に対しては 5480 です。）            * 出願資格 2. により出願しようとする者は、国家試験等の統一試験の結果を提出する必要があります。国家試験等の統一試験の例は、ホームページ上で公開しています。            * 各プログラムの、各種試験における受験推奨科目を、<b>参考資料 3</b> にて確認してください。            * オンラインアドミッションシステムで提出する際には、スコアと名前が同時に確認できるもの（オフィシャルスコアのコピーまたは、WEB 上で確認できる自身のスコア）を提出してください。</p>
* 英語資格試験の成績通知書	<p>英語資格要件を満たす成績通知書を提出してください。（<b>参考資料 1</b> を参照してください。）            英語を第一言語として教育する中・高等学校において併せて 4 年間以上の教育を受けた者はこれを免除しますが、それを証明する書類（例：名古屋大学所定様式の卒業見込み証明書）を提出すること。            * オンラインアドミッションシステムで提出する際には、スコアと名前が同時に確認できるもの（オフィシャルスコアのコピーまたは、WEB 上で確認できる自身のスコア）を提出してください。            テスト実施機関から、締切日までにオフィシャルスコアの原本が直接届くよう手続きをしてください。（名古屋大学国際プログラム群の機関コードは、TOEFL については 7256 です。IELTS については原本郵送のみ受け付けます。）テスト実施機関から送付される電子証明書は無効です。            なお、すべての試験において、2016 年 12 月以降に受験した試験のスコアのみを有効とします。</p>
小論文	<p>募集要項巻末の「Essay Questions」にある 2 つのテーマについて、WORD 形式で作成し（英語で指定の文字数）、オンラインアドミッションシステムにアップロードして提出してください。            * オンラインアドミッションシステム上でダウンロードできるテンプレートを使用することを推奨します。</p>
評価書 2 通	<p>下記の要件を満たす評価者 2 名の評価書を a.オンライン（推奨）、又は b.郵送で評</p>

	<p>価者が厳封の上直接本学に提出してください。</p> <p><b>【評価者の要件】</b>          評価者のうち1名は志望する専門分野に関連する教員（推薦者 A）、もう1名は人物評価ができる教員もしくはカウンセラー（推薦者 B）であること。評価者は、公的に認可されている学校に勤めている教員またはカウンセラー（推薦者 B のみ）で志願者を指導している（た）者に限ります。親戚や友人、同僚や塾の先生などからの評価書は受け付けません。          推薦者 A に関する科目要件は<b>参考資料 2</b>を確認してください。</p> <p><b>【提出方法】</b></p> <p>a. オンライン(推奨)          志願者がオンラインアドミッションシステムの志願票、<b>Information of Referees</b> に評価者の e-mail address を入力すると、自動的に本学システムから評価者に e-mail が届きます。評価者は、e-mail の案内に従って評価書を提出してください。</p> <p>b. 郵送          評価者がシステムを使用せず評価書の郵送を希望する場合は、評価書記入用紙（<b>Confidential Academic Reference for 2019 Admissions</b>）をホームページからダウンロードし、自身の情報を書き入れて、用紙を評価者に渡してください。評価書は評価者によって厳封される必要があります。評価者は案内に従って用紙の記入、及び署名をし、別途作成した推薦状を同封して、郵送してください。</p>
<p>その他アピールできる点に関する書類</p>	<p><b>IV. 選考基準の 3.~6.</b>に当てはまる書類がある場合、オンラインアドミッションシステムにアップロードして提出してください。英語以外の言語の場合は英訳文を添付してください。</p>
<p>国籍を確認できるもの（顔写真、名前（フルネーム）、国籍、生年月日を含む公的な証明書）</p>	<p>国籍を確認できるものを、オンラインアドミッションシステムにアップロードしてください。例えば、パスポートや政府発行の ID のコピー（英語で作成されたものとし、これらの言語以外の場合は英訳文を添付してください。）等です。日本国内に住んでいる外国籍の方は、在留カードのコピーも加えて提出してください。日本の国籍を有しており、日本の国籍として出願する場合は、日本のパスポートの（写）を提出してください。もし日本以外の国籍として出願したい場合はそのパスポートも合わせて提出してください。</p>
<p>経費支弁者の収入証明書</p>	<p>本プログラムに出願した時点で、自動的に G30 奨学金への申請者としてみなします。経費支弁者の収入証明書をアップロードして提出してください。収入証明書は、最低1年間の収入が含まれている必要があります。必ず英語訳も提出してください。</p> <p>なお、G30 奨学金への申請を希望しない場合には提出は不要です。</p>

**【注】**

- (1) 検定料の支払い、及び出願書類全てを各締切日までに受領した場合に限り、出願を認めます。出願書類を郵送する際は、書留速達郵便又はそれと同等の国際宅配便（例えば、**Federal Express, DHL, UPS, 等**）によって送付することを推奨します。なお、提出された書類等に不備がある場合には、出願を認めません。また、提出後の出願書類の変更は認めません。
- (2) 発行機関である学校又は当局は、英語以外の言語で作成された全ての書類を英語に翻訳し、原本と同じであることを保証する必要があります。学校又は当局がこれを行わない場合は、外部の翻訳機関に依頼して翻訳・確認された書類を、発行する学校又は当局が同じであることを保証する必要があります。また、翻訳前の元の書類と同等性が保証された翻訳書類の両方を提出してください。
- (3) 各種証明書において、科目名、成績評価等が符号、略字等により表示されている場合は、説明書を添付してください。
- (4) 出願書類を郵送する場合は、ホチキス止めをしないで提出してください。
- (5) いったん受理した出願書類は、いかなる理由があっても返却しません。
- (6) 志願票ははじめ出願書類に虚偽の記載をした場合、記載すべき事項を記載しなかった場合、又は、提出すべき書類を提出しなかったことが判明した場合は、入学決定後でも入学許可を取り消すこ

とがあります。

(7) 検定料を受け取ったことをオンラインアドミッションシステムのメッセージ機能でお知らせします。もし連絡がない場合は、国際アドミッションオフィス（**X. 問い合わせ先**）まで e-mail で知らせてください。

### 3. 障害のある者等の出願

障害のある者等で、受験上特別な配慮を必要とする者は、出願に先立ち、あらかじめ相談してください。（提出書類は英語で作成すること）

#### (1) 相談の時期

2018年11月15日まで

#### (2) 相談先

名古屋大学 国際入試係 国際アドミッションオフィス

#### (3) 相談の方法

以下の3点の書類を提出してください。

1) 出願予定のプログラム、志望学部、障害等の状況、受験上の配慮を希望する事項等に志願者本人の連絡先を記載したもの（様式は自由、用紙はA4サイズ）

2) 障害等に関する医師の診断書又は、ソーシャルワーカーの意見書など。（いずれの場合も写しでも構いません。）又は身体障害者カード等それに準ずるものの写し。

3) 出身学校関係者の添え書（学校における修学状況及び学習上の配慮状況等を記載したもので、様式は自由、用紙はA4サイズ）

#### (4) その他

受験や入学後の修学に関して相談の希望がある者は、出願期限までにお問い合わせください。

### 4. その他

入学試験に関する照会は、照会者本人のメールアドレス、氏名を明記し、国際アドミッションオフィス（**X. 問い合わせ先**）まで連絡してください。

## VI. 選抜方法

### 1. 入学者の選抜は、第1次選考及び第2次選考により行います。

第1次選考は、提出された出願書類の総合的な評価によって選抜を行い合格者を決定します。

なお、第1次選考に合格した者は必ず必要書類の原本（＜出願書類＞参照）を指定された期日までに提出する必要があります。

第1次選考合格者に対し第2次選考として面接（本学での直接インタビュー、テレビ会議システム、又はヴォイスオーバーインターネットプロトコルでのインタビュー）を実施し、最終合格者を決定します。

なお、面接では、志望するプログラムに関する学問的な質問をします。理系プログラムでは、数学及び自然科学分野の試問をします。数学の試問においては、G30プログラムのHP上で公開している「More Videos」のPre-College Mathematics (Class Materials)

([http://ocw.nagoya-u.jp/index.php?lang=en&mode=c&id=516&page\\_type=index](http://ocw.nagoya-u.jp/index.php?lang=en&mode=c&id=516&page_type=index)) レベルの試問を行うので、予め視聴し各単元の内容をよく理解しておいてください。

### 2. 第1次選考結果は、下記の表の期日にオンラインアドミッションシステムにて発表します。第2次選考に関する締切日等を連絡しますので、必ずシステム上での連絡を確認してください。システム上で選考結果を確認できない場合や、第1次選考に合格したにも関わらず第2次選考の案内が届かない場合は、国際アドミッションオフィス（**X. 問い合わせ先**）まで連絡してください。

### 3. 第2次選考が実施される日時・場所・方法等は、第1次選考結果とともにオンラインアドミッションシステムで通知しますので選考結果通知当日に必ず確認してください。第2次選考についての通知に回答が無い場合は、辞退として扱われる可能性もあります。実施日は、下記の表の期間内です。

	1次募集	2次募集
1次選考結果通知日	2019年1月31日	2019年4月1日
2次選考期間	2019年2月18日-3月13日	2019年4月12日-4月24日
原本提出期限 (1次選考合格者のみ)	2019年3月13日 16:00 (日本時間)	2019年4月24日 16:00 (日本時間)

注) 1次選考合格者で、指定期日までに原本が提出されない場合には、選考対象者として取り扱われません。

## Ⅶ. 合格者発表

下記の表の選考結果通知期日に、オンラインアドミッションシステムにて発表します。  
また、合格者には、「志願票」に記載された住所宛に合格通知を郵送します。  
なお、ウェイトリスト者についても、オンラインアドミッションシステム上で別途該当者に通知します。  
受験結果は、オンラインアドミッションシステム上で必ず確認してください。

募集区分	選考結果通知期日
1次募集	2019年3月29日
2次募集	2019年5月20日

## Ⅷ. 入学手続き

入学手続きに関する書類は、合格発表後にオンラインアドミッションシステム上でお知らせします。

### 1. 入学料の振り込み

入学の権利を得るための入学料(282,000円)は、オンラインアドミッションシステム上の通知を参照の上、下記の表の日時までにPayPal(推奨)または銀行送金で支払ってください。**振込み手数料は振込者負担**となります。

なお、合格者のうち名古屋大学 G30 奨学金受給候補者に選ばれた者の入学料の払込期限は、下記払込期限より早めの設定期限となりますので、本学からの通知文書をよく確認し、その指示に従って納入してください。

募集区分	払込期限
1次募集	2019年4月23日 16:00 (日本時間)
2次募集	2019年6月10日 16:00 (日本時間)

### 【注】

- (1) 所定の期限までに入学料を払い込まない場合は、本学への入学を辞退したものと取り扱いますので、十分注意してください。  
入学時までに入学金の改定が行われた場合には、新たな入学料額が適用されます。
- (2) 納入済みの入学料は返還しません。
- (3) いかなる理由でも、入学の権利を次年度に持ち越すことはできません。

### 2. その他入学料以外の学生納入金(入学後に支払・予定額)

プログラム名	授業料	学生教育研究災害傷害保険料 (※は学研災付帯賠償責任保険を含む。)
自動車工学プログラム, 物理系プログラム, 化学系プログラム, 生物系プログラム	前期分 267,900 円 年 額 535,800 円	※4,660 円
国際社会科学プログラム, 「アジアの中の日本文化」プログラム		3,300 円

#### 【注】

- (1) 入学時又は在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新たな授業料額が適用されます。
- (2) 授業料は、入学後に所定の方法により納入してください。
- (3) その他、入学に必要な手続の詳細は、入学料納入後、7月上旬にオンラインアドミッションシステム上でお知らせする入学手続要領を参照してください。

#### 3. 出願時に高等学校を卒業（修了）見込みの志願者に対する注意

高等学校に相当する学校を卒業（修了）見込みの志願者は、2019年8月1日までに、卒業（修了）証明書及び学業成績証明書を当該学校から名古屋大学の国際アドミッションオフィスに提出してください。

もし、締切日までにこれらの書類を提出することができない場合は、事前にアドミッションオフィスへ連絡してください。もし、これらの書類が期日までに国際アドミッションオフィスに到着しない場合には、入学する権利が消失します。

## IX. その他

1. 出願後に現住所や e-mail アドレスを変更した者は、速やかに国際アドミッションオフィスまで届け出ること。
2. 個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「名古屋大学個人情報保護規程」に基づき、適切に管理します。
3. 出願時に得た住所、氏名、生年月日、その他の個人情報については、入学者選抜、合格者発表、入学手続業務を行うために利用します。
4. 出願時に得た個人情報内容及び入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の資料の作成のために利用します。また、入学者についてのみ、教務関係（学籍・修学指導等）、学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等）、授業料徴収に関する業務を行うために利用します。
5. 募集要項中に記載されている日時は、いずれも日本標準時 JST（UTC+9:00 時間）とします。

## X. 問い合わせ先

不明な点があれば、下記までご相談ください。

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学 国際入試係  
国際アドミッションオフィス（国際開発棟1階105室）

Tel: 81-52-747-6556 Fax: 81-52-747-6526

E-mail: apply@g30.nagoya-u.ac.jp

参考資料 1

英語出願資格一覧 (P2 出願要件 II.2)

英語検定試験 (English Proficiency Test)	最低要件 (Qualification (Minimum))
TOEFL	iBT 80, PBT 550, Paper-delivered Test 60 *TOEIC, TOEFL ITP is not accepted
IELTS	Overall Band 6 or higher
IGCSE/GCSE/GCE O-Level English First Language Second Language  GCE AS or A-Level English  *Also applies to Singapore and Sri Lanka	C and above B and above  E and above
Cambridge English: Advanced (CAE) Proficiency in English (CPE)	C and above Level C1 above
IB English B (HL) IB English B (SL) IB English A: Language and Literature (SL or HL) IB English A: Literature (SL or HL) IB English Literature and Performance (SL)	4 and higher 5 and higher 4 and higher 4 and higher 4 and higher
SAT Essay before March 2016	8 or higher
New SAT	15 or higher
American College Board (AP) AP English Language and Composition AP Literature and Composition	4 or higher
ACT English Score	21 and above
SPM English Language 1119	C and above
Malaysian University English Test (MUET)	Band 4 and above (minimum aggregate score: 180-219)
TEPS (Korea)	Score of 566 and higher
Taiwan General English Proficiency Test (GEPT)	Advanced

Australian State or Territory High School Certificate* Examination- Grade 12 English	80% or equivalent
Canadian Grade 12 courses*: i. English 4U (Ontario) ii. English 12 (British Columbia, Yukon and Nova Scotia) iii. English Language Arts 30-1 or English 30 (Alberta, NWT, Nunavut) iv. English 40S (Manitoba) v. English A30 and English B30 (Saskatchewan) vi. English 121 or 122 (New Brunswick) vii. English 3201 (Newfoundland and Labrador) viii. Academic English ENG611 or ENG621 (Prince Edward Island)	70% or equivalent
National Qualifications Framework of New Zealand; English - 4* credits must be in Reading and 4 credits must be in Writing.	“Achieved” (A) in a minimum of 8 credits at level 4 or higher *Literacy credits will be selected from a schedule of approved achievement standards and unit standards.
Hong Kong i. HKDSE English ii. HKALE Use of English	i. Level 3 and above ii. Grade E
Scottish Certificate of Education Standard and High Grade English (UK)*	C and above
European Baccalaureate (EP Diploma) English	6.5 and above
Common European Framework of Reference for Languages: CEFR	C1 and above
Examination for the Certificate of Proficiency in English (ECPE)	PASS and above

\*これらの国のカリキュラム (Australia, Canada, New Zealand and Scotland) における第二外国語としての英語 (ESL) は英語出願資格として受け付けません。

その他上記と同等以上の英語能力があることを証明する成績証明書がある場合は、出願受付開始の1ヶ月前までにアドミッションオフィスに e-mail にて確認してください。

参考資料 2

プログラム別の推薦者Aの科目要件

プログラム	学 部	推薦者Aの 科目要件
自動車工学	工学部（機械系）	数 学
		物理学
	工学部（電気電子情報系）	数 学
		物理学
物理系	工学部	数 学
		物理学
	理学部	化 学
		数 学
化学系	工学部	物理学
		化 学
		数 学
	理学部	物理学
		化 学
		生物学
		生物学
		化 学
生物系	理学部	生物学
		化 学
	農学部	生物学
		化 学
国際社会科学	法学部	指定なし
	経済学部	指定なし
アジアの中の日本文化	文学部	指定なし

参考資料 3

一般的な大学入学要件に加え、各プログラム別の要件国家試験等の統一試験等の受験推奨科目

プログラム	学部	国際バカロレア	アメリカ	イギリス	その他	日本留学試験 (EJU)
自動車工学プログラム	工学部	数学及び物理 (HLレベル)	AP微積 (AB又はBC) 及び AP物理 (1,2 又はC)	数学及び物理 (Aレベル)	数学及び物理	数学(コース2) 及び 物理
物理系プログラム	理学部	数学及び物理又は化学又は生物 (HLレベル)	AP微積 (AB又はBC) 及び AP物理 (1,2 又はC) 又は AP化学又はAP生物	数学及び物理又は化学又は生物 (Aレベル)	数学及び物理又は化学又は生物	数学(コース2) 及び 化学又は物理又は生物
	工学部	数学及び物理と化学 (HLレベル)	AP微積 (AB又はBC) 及び AP物理 (1,2 又はC) と AP化学	数学及び物理と化学 (Aレベル)	数学及び物理と化学	数学(コース2) 及び 化学と物理
化学系プログラム	理学部	数学及び物理又は化学又は生物 (HLレベル)	AP微積 (AB又はBC) 及び AP物理 (1,2 又はC) 又は AP化学又はAP生物	数学及び物理又は化学又は生物 (Aレベル)	数学及び物理又は化学又は生物	数学(コース2) 及び 化学又は物理又は生物
	工学部	数学及び物理又は化学 (HLレベル)	AP微積 (AB又はBC) 及び AP物理 (1,2 又はC) 又は AP化学	数学及び物理又は化学 (Aレベル)	数学及び物理又は化学	数学(コース2) 及び 化学又は物理
生物系プログラム	理学部	生物又は化学又は物理 (HLレベル)	AP生物又はAP化学又はAP物理 (1,2 又はC)	生物又は化学又は物理 (Aレベル)	生物又は化学又は物理	数学(コース2) 及び 生物又は化学又は物理
	農学部	生物又は化学 (HLレベル)	AP生物又はAP化学	生物又は化学 (Aレベル)	生物又は化学	数学(コース2) 及び 生物又は化学
国際社会科学プログラム	法学部 経済学部	募集要項記載の要件の他、科目指定なし				総合科目及び数学 (コース1)
「アジアの中の日本文化」プログラム	文学部					

# Essay Questions for Applications to Nagoya University International Programs (Undergraduate) Academic Year 2019

## Instructions

- **All applicants must submit two essays.**
- All questions are to be answered by the candidate only. You may be asked about your answers if you are selected for an interview.
- Essay 1 is compulsory for all candidates.
- Essay 2 is also compulsory for all candidates, but you are to answer the question specific to the program you have applied for as your first choice.
- Be sure to indicate the word count written at the bottom of each essay.
- Please make sure to use the template provided in the Online Admission System.

### 1. **Essay No. 1 – Answer the following question (200-300 words).**

As briefly and clearly as possible please explain why you are applying to a particular program at Nagoya University and how it is related to your academic history and your personal and professional future goals.

### 2. **Essay No. 2 – Answer one of the following questions\* (400-500 words).**

\*Please choose an essay topic based on your **first program choice**

#### **Automotive Engineering (School of Engineering, Mechanical Engineering Course)**

Choose an impressive technology used by a contemporary vehicle. Explain the technology from the viewpoint of its mechanism, its functions and its features using underlying laws of Physics. In addition, explain how this feature might be enhanced in the future through technical innovations.

#### **Automotive Engineering (School of Engineering, Electrical, Electronic, Information Engineering Course)**

What do you consider to be the most promising technology contributing to a future sustainable society in the field of electrical, electronic, or information engineering? Explain your answer and elaborate on the reason(s) supporting it.

#### **Fundamental and Applied Physics (School of Engineering)**

When and why did you become interested in Physics?

#### **Fundamental and Applied Physics (School of Science)**

What is the most important question that researchers in Physics should address over the next decade? Elaborate on the reason(s) supporting your answer.

**Chemistry (School of Engineering)**

What subfield of Chemistry has contributed most to human happiness in the past 100 years? Explain your answer and elaborate on the reason(s) supporting it.

**Chemistry (School of Science)**

Choose one Nobel laureate in Chemistry and evaluate his or her contribution to the advancement of science.

**Biological Science (School of Science)**

Name your favourite biologist and explain why.

**Biological Science (School of Agricultural Sciences)**

What do you think is the most relevant contemporary and future problem related to agriculture, food, or healthcare in your country? Describe one possible solution.

**Social Sciences (School of Law)**

Your friend Kathy recently returned to her home in the village of Newtown from her job in nearby Mega City, and found this note in her mailbox: "The Newtown Planning Committee will vote to approve or disapprove a project proposed by The Hammer Company (THC) to construct a large apartment building on Lot 77 in three weeks." This would be the first apartment building in Newtown. Lot 77 is next to Kathy's garden, on the sunny side of her house, and she is worried about her privacy and her vegetables.

Kathy wants to attend the Newtown Planning Committee meeting, and she would like your advice on what to say. Write her a mail with your advice.

**Social Sciences (School of Economics)**

Explain the difference between "inflation" and "deflation". Suppose you are a student economic advisor to your government and the economy of your country is experiencing either inflation or deflation. Suggest to your government the most effective financial policies in dealing with these two conditions.

**Japan-in-Asia Cultural Studies Program (School of Humanities)**

"To understand society and humanity, film is clearly superior to literature and history." What do you think?

出願に関するスケジュール Application Process Flow Overview

事柄Items	期間又は締切日Period or Deadline	募集（一次募集，二次募集）Round
出願期間 Application Periods	2018年11月15日9:00 から 12月12日16:00	一次募集，全てのプログラム First Round: All Programs
	2019年1月15日9:00 から 2月6日16:00	二次募集，理系プログラムのみ(生物系プログラム(理学部)を除く) *Second Round: Only Science, Engineering, and Agricultural Sciences except for Biological Science Program(School of Science)
出願締切日 Application Deadline	2018年12月12日16:00	一次募集，全てのプログラム First Round: All Programs
	2019年2月6日16:00	二次募集，理系プログラムのみ(生物系プログラム(理学部)を除く) *Second Round: Only Science, Engineering, and Agricultural Sciences except for Biological Science Program(School of Science)
第1次選考結果通知日 First Screening Results	2019年1月31日	一次募集，提出された書類を総合的に評価 First Round: Holistic review of application documents
	2019年4月1日	二次募集，提出された書類を総合的に評価 Second Round: Holistic review of application documents
第2次選考期間 Secondary Screening Period	2019年2月18日から3月13日	一次募集，面接で試問 First Round: Interview or oral examination
	2019年4月12日から4月24日	二次募集，面接で試問 Second Round: Interview or oral examination
原本の提出締切日 Submission of original/certified true documents	2019年3月13日16:00	一次募集，第1次選考に合格した者 First Round: Applicants who passed the first screening
	2019年4月24日16:00	二次募集，第1次選考に合格した者 Second Round: Applicants who passed the first screening
合格者発表 Announcement of Results	2019年3月29日	一次募集 First Round
	2019年5月20日	二次募集 Second Round
入学手続き，入学料の振り込み Registration Fee Payment Deadline: Enrollment Decision	2019年4月23日16:00	一次募集 First Round
	2019年6月10日16:00	二次募集 Second Round

入学手続き Enrollment Procedures	入学料支払い後	一次募集 First Round
	入学料支払い後	二次募集 Second Round
入学手続き案内 Enrollment Instructions	7月上旬	共通 All rounds
名古屋大学への到着 Arrival at Nagoya University	9月第3週	共通 All rounds
学期開始 Classes commence	2019年10月1日	全ての新生 All students
G30 新生入学式 G30 Enrollment Ceremony	2019年10月1日	全ての新生 All students

\*全ての時間は日本時間で記載されています。 All times indicated refer to Japan Standard Time (UTC+09).